



「ル ボワ(le bois)」の見どころ

【外壁】

外壁は、「雇い実(やといざね)工法」と呼ばれるつくり方ですが、「ル ボワ」は6種類もの板を組み込み、軒裏の面と壁面が一体化するように、板目の模様を美しく合わせています。

【無垢の床と内壁】

床板と壁板はそれぞれ、斜めに張り。床と壁との接合部がヘリンボン(杉綾)のような模様が浮かび上がってきます。これも匠がなせる技。

【壁の色】

漆喰白壁以外の「グレーシュ漆喰壁」。モダンスタイルのカラーコーディネーションはモノトーンにブルーです。ホワイト、グレー、ブルーが織り成す静寂な空間。

【階段】

「鉄骨階段」はともすれば無骨になりがち。鉄骨という素材をうまく生かすために、踏み面に小さなLED照明を埋め込みました。夜には別の顔を見せてくれる階段。つまり、上り下りするだけという機能面の階段ではなく、インテリアとしての階段が存在感を示している。

6棟同時見学会開催!

